



## 日本式経営研修「経営塾」15周年記念式典を開催

2024年12月14日

国際協力機構（JICA）ベトナム事務所

12月13日、JICAが協力している外国貿易大学傘下のベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）が実施するベトナム企業経営層向け研修「経営塾」の15周年記念式典が、ハノイの国立会議場で開催されました。式典は外国貿易大学・VJCCと経営塾の同窓会組織である経営塾クラブの共催で行われ、250名以上の経営塾生が参加しました。日本側は、在ベトナム日本国大使館、JICAベトナム事務所、ベトナム日本商工会、JETROハノイ事務所、ベトナム側からは外国貿易大学のブイ・アイン・トゥアン学長など関係者を合わせ、計300名以上が式典に参加しました。

式典第1部のシンポジウムでは2つのパネルディスカッションが行われました。欧米市場を含む39ヶ国にプラスチック着色剤・添加剤を輸出するDai A Industryのチュ・クオック・ダット社長と、過去8年間で売上を10倍にした自動機械の事業を行うETEKのグエン・チョン・トゥオン社長が登壇した最初のセッションでは、経営塾での学びを活かし、経営の困難を乗り越えどのように自社を成長させてきたのか、自身の体験を共有しました。シンポジウムの中では経営塾企業同士によるビジネス連携に関するMOUも5件締結されました。

第2部では経営塾講師の元パナソニック米国代表戸田長作 JICA 専門家、元双日ベトナム社長木ノ下忠宏氏、VJCC グエン・ティ・ヒエン所長が登壇し、経営塾企業が国際的競争力を高めるために必要な視点や、日本企業との連携の可能性について議論を交わしました。更に経営塾企業20社以上がブースを出展し、参加した多くの経営塾生や来賓の関係者が活発に交流しネットワークを広げる機会になりました。

第3部の記念式典では在ベトナム日本大使館の石川次席公使より経営塾の15周年にお祝いの言葉を頂くと共に、JICAベトナム事務所長の菅野からは、JICAが日本センター事業として同様の研修を展開するASEAN諸国の現地企業経営層との交流事例を挙げ、今後もそのような連携の拡大に期待を述べました。経営塾生からは、関係者及び経営塾の講師のこれまでの協力に対して感謝が述べられ、研修を通じて学んだ経営者としての考え方や姿勢について式典の参加者と改めて共有しました。

経営塾には毎年120名の新しいベトナム企業の経営層が参加しており、日本企業の価値観に共感する親日的なベトナム企業経営層のコミュニティとして、その規模も年々拡大しています。JICAは引き続き経済発展の原動力となるベトナムの産業人材の育成と、日本企業や関係機関との連携を支援し、両国の成長に繋がる交流を促進してまいります。

---

お問い合わせ: JICA ベトナム事務所 広報班 関 里緒菜

Tel: (+84-24) 3831 5005 (内線 125) E-mail: [Seki-Riona@jica.go.jp](mailto:Seki-Riona@jica.go.jp)